令和５年度　新潟市立高志中等教育学校　選考検査

適 性 検 査 1

検査時間　９：１５～１０：００

（４５分間）

［ 注　意 ］

１　「始めなさい。」と言われてから、開いてください。

２　「始めなさい。」と言われたら、「記入用紙」の「受検番号」欄(らん)に、受検番号を書いてから、始めてください。

３　となりの人と話したり、用具の貸し借りをしたりしないでください。

４　ひとりごとを言ったり、わき見をしたりしないでください。

５　見にくいところがあったり、ページがとんでいたりしたら、だまって手をあげてください。

６　鉛筆(えんぴつ)や消しゴムを落としたときは、だまって手をあげてください。

７　「やめなさい。」と言われたら、筆記用具を置き、指示にしたがってください。

８　問題冊子は全部で４ページです。問題冊子に、**【資料】**が２枚はさんであります。

【適性検査１】　あなたの考えを、「記入用紙」に書きましょう。

1　高志第一小学校の６年生では、総合的な学習の時間に、「超スマート社会※におけるコミュニケーションで大切なことは何だろうか」という学習課題を考えました。別紙の**【資料１】**、**【資料２】**は、この学級のたろうさんが、学習の参考にするために読んだ２冊の本の一部です。**【資料１】**、**【資料２】**を読み、問１～問３に答えなさい。

※超スマート社会…インターネットと現実社会が高度に結びついている社会。

問１　**【資料１】**の傍線部①「　　」について、筆者は、どのようなことが厄介だと言っていますか。文章から書き抜きなさい。

問２　**【資料２】**の傍線部②「　　」について、その理由を、「オンラインワークショップで、」に続く形で、７０字以内で書きなさい。

問３　たろうさんの学級では、「超スマート社会におけるコミュニケーションで大切なことは何だろうか」という学習課題に対して自分の考えを発表することにしています。あなたがたろうさんと同じ資料を読んだとしたら、どのように原稿を書きますか。以下の条件にしたがって書きなさい。

条件１　**【資料１】**と**【資料２】**を踏まえること。
条件２　あなた自身のインターネットを介したコミュニケーションの状況について述べたうえで、自分の考えを述べること。
条件３　次の書き出しに続けて書くこと。
　　資料１・２を読んで分かったことは、…

※著作権の都合上、別紙の【資料１】、【資料２】及び問題文の一部を掲載しておりません。

このページに問題はありません。

次のページに進みなさい。

2　高志第一小学校の環境委員会では、全校からボランティアを募って海岸清掃活動を行うことにしています。環境委員であるさくらさんとたかしさんは、清掃活動に参加する児童の募集について話し合う中で、別紙の**【資料３】**～**【資料５】**を見つけました。二人の会話文と**【資料３】**～**【資料５】**を読み、問１～問３に答えなさい。

さくら：昨日の新聞に**【資料３】**の記事が載っていたよ。
たかし：記事には「　　」とあるけれど、ものすごい量だね。
さくら：①新潟の沿岸には、海洋ごみが次々に流れ着きやすい特徴があるんだね。
たかし：海洋ごみの種類では、流木など、自然物の次に多いのがプラスチック類なんだね。
さくら：プラスチックごみは、人の営みによって出るごみだから、特に責任を感じてしまうね。次の海岸清掃活動では、プラスチックごみの回収に特に力を入れたいな。
たかし：賛成。記事には海岸でごみ拾いをしている久保田さんの取組が紹介されているけれど、本当に素晴らしいことだよね。
さくら：同感だよ。私たちも次の海岸清掃活動を成功させて、少しでも久保田さんたちの手助けになれるといいのだけれど。
たかし：そのためには、次の海岸清掃活動に、少しでも多くの人に参加してもらうことが大切だね。どうすれば清掃活動に賛同してもらえるかな。
さくら：②給食の時間に放送する「海岸清掃活動への参加者の募集」の内容を工夫して、説得力のある呼びかけをすればいいんじゃないかな。
たかし：そうだね。呼びかけに説得力をもたせるためには、まず、私たちがプラスチックごみの問題をよく理解していなければならないね。
さくら：改めて**【資料３】**～**【資料５】**をよく読んで、プラスチックごみの問題が自分たちの生活にどのように関わっていて、なぜ解決する必要があるのか、考えをしっかり整理するところから始めてみようよ。

問１　**【資料３】**の破線部(.....)について、「

　　」とありますが、海中のプラスチックごみが増え続ける理由は、**【資料３】**にどのように書かれていますか。２つ書きなさい。

問２　会話文の下線部①について、新潟の沿岸に海洋ごみが流れ着きやすい理由は、**【資料３】**にどのように書かれていますか。８０字以内で書きなさい。

問３　会話文の下線部②について、あなたが環境委員だとしたら、全校児童にどのように呼びかけますか。以下の条件にしたがって書きなさい。ただし、清掃活動の日時や服装などの具体的な連絡は、ここでは必要ありません。

条件１　会話文と**【資料３】**～**【資料５】**を踏まえること。
条件２　環境委員会が、給食の時間に放送で呼びかける「海岸清掃活動への参加者の募集」の原稿として書くこと。
条件３　次の書き出しに続けて、２００字以内で書くこと。
　環境委員会では、海岸清掃のボランティア活動を計画しています。なぜ海岸清掃を行うことにしたかというと、…

※著作権の都合上、別紙の【資料３】、【資料５】及び問題文の一部を掲載しておりません。

1

【資料１】

※著作権の都合上、【資料１】の著作物を掲載しておりません。

『スマホを捨てたい子どもたち』
山極寿一（やまぎわじゅいち）／ポプラ社）より

（注）
※１　一過性（いっかせい）…現象が一時的ですぐ消えること。
※２　代替（だいたい）…他のものでかえること。
※３　疎外感（そがいかん）…排除（はいじょ）されているという感覚。
※４　厄介（やっかい）な…めんどうな。
※５　目を見張（みは）る…感心したり驚（おどろ）いたりして、目を大きく見開くこと。

1

【資料２】

※著作権の都合上、【資料２】の著作物を掲載しておりません。

『賢（かしこ）い子はスマホで何をしているのか』
石戸奈々子（いしどななこ）／日本経済新聞出版本部）より

（注）
※６　ワークショップ…参加者の主体性（しゅたいせい）を重視した体験型の講座、グループ学習、研究集会のこと。
※７　違和感（いわかん）…しっくりいかない感じ。
※８　飛騨高山（ひだたかやま）…岐阜（ぎふ）県にある地名。
※９　絶滅危惧種（ぜつめつきぐしゅ）…絶滅（ぜつめつ）の危機（き）にある生物種。

【資料３】

※著作権の都合上、【資料３】の著作物を掲載しておりません。

（注）
※1　漂着（ひょうちゃく）…水面にただよっていた物が、潮流（ちょう）や風によって流されて岸につくこと。流れつくこと。
※2　脅（おびや）かす…危険（き）な状態にする。危（あや）うくする。

令和４年９月19日　新潟日報　朝刊より

2【資料４】

Plastics Smart

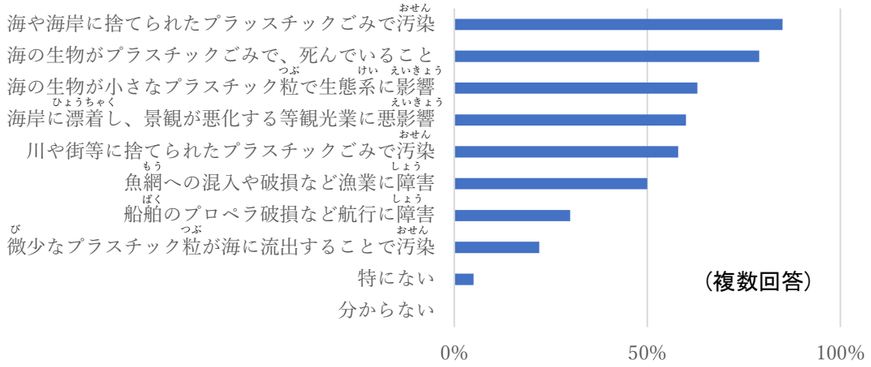
プラスチックごみ問題に関する世論調査の結果

■プラスチックごみ問題について国民の意識を把握するため、内閣府において世論調査を実施。

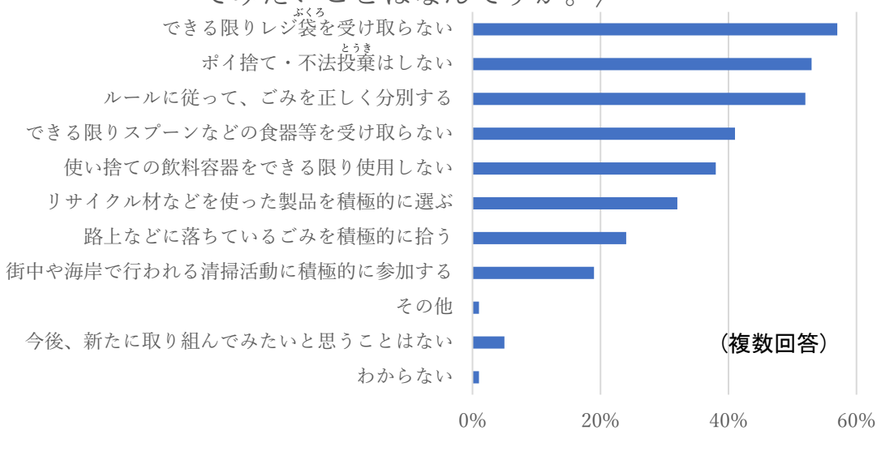
・期間：2019 年 8 月 22 日～9 月 1 日　・方法：調査員による個別面接聴取法

・対象：全国 18歳以上の日本国籍を有する者(標本数：3,000 人、有効回答数：1,667 人)

〈プラスチックごみによる海の汚染について、どのようなことを知っていますか。〉



〈現在、心がけていないことで、今後、新たに取り組んでみたいことはなんですか。〉



中央環境審議会循環型社会部会プラスチック資源循環小委員会、産業構造審議会産業技術環境分科会廃棄物・リサイクル小委員会プラスチック資源循環戦略ワーキンググループ合同会議（第３回）プラスチックを取り巻く国内外の状況　参考資料集より

2【資料５】

※著作権の都合上、【資料５】を掲載しておりません。

横浜市ホームページ(https://www.city.yokohama.lg.jp/)より